

月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

12月の活動予定

12月3日(火) 第一例会・忘年会
19:00より開催

12月17日(火) 第二例会

12月22日(日) クリスマス山行 戸隠山
CL・・

1月の活動予定

1月3・4日(金・土) 冬合宿 八ヶ岳、赤岳
CL・・・

1月7日(火) 第一例会

1月21日(火) 第二例会

11月の活動報告

11月4日(日) 子檀嶺岳

天気:曇り

参加者:

里山山行の計画が台風などの影響で中止になるなか、久しぶりの山行となりました。

子檀嶺岳は小県郡青木村にある1,223mの標高。頂上付近が岩で台形に尖った山容で信仰の山です。同じく青木村にある国宝の三重塔がある大法寺の前の道の終点が登山口です。登山口には休憩棟と駐車スペースがあります。フェンスを開けて登山道に入ります。栗林と杉の植林と小さな沢を渡り、竹林を抜け赤松林を進むと先ほど渡った沢の上流の強清水。さらに植林の中の道を進むと林道との分岐に出ます。林道を少し進むと左手に山頂に続く登山道があります。ここから道の傾斜はきつくなります。周りは広葉樹林となり紅葉も終わり気味。登山道に岩が混じってくると山頂手前の尾根で、山頂まではもう少し。紅葉が終わった木々の間から



大法寺

塩田平が見えてきます。視界が開け、塩田平がはっきり見えてくると山頂です。山頂には社が三社あります。曇り空で浅間山の展望以外は、あまりありませんでしたが、山頂でゆっくり時間を過ごすことができました。

帰りは来た道をそのまま下山。我々以外には、トレランの方も含め6人ほどしかいなく静かな山行でした。帰宅途中では大法寺三重塔を拝観し、さらの湯で汗を流し、食事もして秋の1日を楽しみました。

長野 7:00—登山口駐車場 8:05—登山口 8:25—強清水 8:50—林道分岐 9:10—山頂 10:05/10:35—林道分岐 11:05—強清水 11:20—登山口 11:40

11月17日(日)裏妙義・丁須の頭

天気:晴れ

参加者:

今回の山行は、松本岳友会 L&M 所属のさんが参加されました。も久しぶりの参加です。

登山口の旧国民宿舎裏妙義の駐車場には、すでに10台程の車が停まっていた。想像以上に人気のコースかも。今日は、ネットなどに掲載されている反時計回りではなく、時計回りです。

取付き口を見落としてしまい、登山道に戻るまで時間をロス





してしまいました。表示が多少わかりにくかった。三方境までは、紅葉を見ながら比較的穏やかな登りを進みます。三方境を過ぎると、尾根道で斜度が増してきました。烏帽子岩が見えてくると道も細くなりクサリ箇所が出てきます。クサリは何カ所もあり、環付きの架け替えも忙しい。20m程のチムニーを登るが、なかなか大変。ここは降りる方が楽かも。鉄や鉄網で組んだ足場をトラバースしていくと、突如、丁須の頭が視界に入ってくる。ガイドらしき人ときている団体や、海外向けの日本紹介番組のテレビクルー(外国人の女性モデルさんもいました)などを見かけ、狭い登山道は、なかなかの人気です。丁須の頭は下部がオーバーハングになっていて、最初の一步が難しいですが、鎖とさんのロープの手助けで頭に登りました。懸垂で降りて一安心。丁須の頭からは、籠沢コースを国民宿舎まで紅葉の中を荒れた道を一気降りです。これほど鎖場のある登山は初めてだったので、達成感もひとしおでした。(



してしまいました。表示が多少わかりにくかった。三方境までは、紅葉を見ながら比較的穏やかな登りを進みます。三方境を過ぎると、尾根道で斜度が増してきました。烏帽子岩が見えてくると道も細くなりクサリ箇所が出てきます。クサリは何カ所もあり、環付きの架け替えも忙しい。20m程のチムニーを登るが、なかなか大変。ここは降りる方が楽かも。鉄や鉄網で組んだ足場をトラバースしていくと、突如、丁須の頭が視界に入ってくる。ガイドらしき人ときている団体や、海外向けの日本紹介番組のテレビクルー(外国人の女性モデルさんもいました)などを見かけ、狭い登山道は、なかなかの人気です。丁須の頭は下部がオーバーハングになっていて、最初の一步が難しいですが、鎖とさんのロープの手助けで頭に登りました。懸垂で降りて一安心。丁須の頭からは、籠沢コースを国民宿舎まで紅葉の中を荒れた道を一気降りです。これほど鎖場のある登山は初めてだったので、達成感もひとしおでした。(



カミナリ岩を登る

目に出た。汗もぼたぼた落ちてくる。やがて平らになった国師ヶ原に到着。ここまでで2時間20分。さらに森林帯を進むと目の前に大草原が広がる。振り返れば富士山!雲も出ているが白く輝いている。なんとも気持ちの良いところだ。ここから先は岩場が出てく

る。せま〜いすき間の(細い人は通れます)「髭剃り岩」や雨宿りができそうな「胎内岩」を通り過ぎると、長い鎖のついた「カミナリ岩」が現れる。足場、手がかりもあるが慎重に登っていく。その先にも岩が待っている。短めの鎖がついているが足が滑って体が持ち上がらない。乾徳山は初めてではないのにこんなに怖かったか?こんなに苦労したか?人の記憶とは当てにならないものです。そしてラスボス「鳳岩」の登場。20mほどの岩壁がほぼ垂直に立ちはだかる。ここでもう



鳳岩

長野 4:20—旧国民宿舎裏妙義 6:00/6:30—三方境 9:35—
風穴尾根の岩 10:45—赤岩 11:15/11:25—丁須の頭
13:00/13:35—旧国民宿舎裏妙義 15:30—長野 17:30

1月24日(日) 乾徳山(山梨市)

参加者:

天気:曇り

天気の回復の遅れを心配しながら長野を出発。筑北あたりで雨が落ち出した。今日はカッパを着ることになるのか?岩場が滑っていやだなあ・富士山は無理かなあ・などなど思いながら駐車場のある乾徳公園に到着。路面は濡れている所もあるが雲はそれほど厚くない。回復することを期待して登り始める。植林された道、雑木林の道をつづら折りに登っていくが、とにかく暑い!迷いながらも「11月下旬の山だからなあ」と、タイツに長袖下着を着てきたのが全く裏

まく登ることができず鎖を頼って腕力で登ってしまう。やっと頂上。富士山もよく見える！360度の展望！

登ってきた岩場を下るのは難しいよね、ということで下りは迂回下山道を選択し黒金山方面へ向かう。短いはしごが3つ続くがぬれていて、これもなかなか手強い。木の根や岩ゴロの滑りやすい道を激下ると国師ヶ原に到着。ここからは道満山経由で下っていく。落ち葉で下が見えず、所々滑った跡もある。緊張感をもって下っていったが、林道の白いガードレールが見えたときにはほっとした。

帰りの車からも富士山が大きく見えた。頂上から見た富士山とはまた違った良さがあった。



長野 4:30 - 乾徳公園 P 7:15/7:35 - 国師ヶ原 9:55 -
乾徳山山頂 11:40/12:20 - 国師ヶ原 13:35 - 道満山 -
乾徳公園 P 15:15

10/24 (木) ~ 11/13 (水)

ネパール ヒマラヤ メラピーク (6470m)

参加者:

ネパール ヒマラヤ メラピークに行ってきました。

大キレットでフルテンバさんと出会ってから、ネパールとメールや電話、夏には北アルプスの小屋を訪ねたりなどして、準備を進めて来ました。あれから2年。ようやく、11月5日メラピーク山頂にたどり着きました。

ガイドのキーパさんが、「はい、頂上です」と言うのが聞こえた時、何とも言えない安堵の気持ちと、感謝の気持ちで一杯になりました。

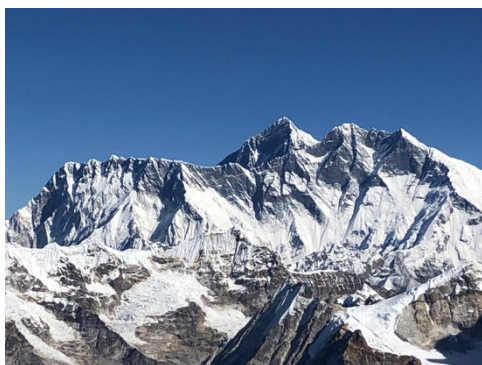
ハイキャンプからサミット目指して歩いているとき、漆喰の間にオレンジ色の光が差し、チョーオユー、エベレスト、ローツェをシルエットで映し出したのを見た時には、心が震えるような感動を受けました。自分が想像していた以上の光景が目の前に広がっていたのです。

山頂では、ホワイトバーチの旗を広げて写真を撮ってもらいました。風が強かったのですが、山頂からは、ヌプツェ、エベレスト、ローツェ、マカルーと8,000mの山がくっきりと見渡すことが出来ました。写真で何度も眺めていた山々。初めて見る、8,000mの山々です。

ネパールに行っていた21日間、ずっと晴れていたこと、又、フルテンバさんの弟のキーパさんといとこのツォンバさんがガイドをしてくれて、2人がとても優秀なガイドさんだったこと、他に2人ポーターが付いて下さり、そのおかげで登頂出来たと思います。とても楽しい21日間でした。

後日、簡単になると思いますが、報告書を作るつもりです。今回は、無事に登頂して帰って来ましたので、そのことを報告させていただきます。

ここまで、応援して頂きました事、本当に有難うございました。



ヌプツェ、エベレスト、ローツェ



メラピーク山頂

10/24 (木) 長野自宅 15:15=羽田 20:30
(中央タクシー)

10/25 (金) 羽田 0:20=バンコク 4:20 着/10:15 発=
カトマンズ 13:32 着 カトマンズ・タメル・ホテル
マナム (泊) 7,943 歩

10/26 (土) ホテルマナム (泊) 5,629 歩

10/27 (日) ホテルマナム 2:10= (バス) =マンタリ
空港 6:30 着/10:20 発= (飛行機) =ルクラ 10:40 着/12:15
出発=チュタンガ 15:42 (ロッジ泊) 15,761 歩

10/28 (月) チュタンガ 8:00-カルキテン 3400m
10:40 (テント泊) 9,873 歩

10/29 (火) カルキテン 8:20-チャトラワラ峠ピーク
4610m 11:40-チャトラワラ 4135m 12:36 (ロッジ泊)
8,586 歩

10/30 (水) チャトラワラ 8:20-コテ 3600m 15:00
(ロッジ泊) 20,298 歩

10/31 (木) コテ 8:30-タンナク 4220m 13:19 (ロッジ泊)
20,954 歩

11/1 (金) タンナク 4220m (高所順応) 5000m位まで登る
6:00 位 (ロッジ泊) 11,177 歩

11/2 (土) タンナク 8:15-カーレ 5045m 12:18
(ロッジ泊) 13,094 歩

11/3 (日) カーレ 5045m (高所順応) 9:00-5065m
地点 10:13-ロッジ着 11:00 (ロッジ泊) 6,009 歩

11/4 (月) カーレ-ハイキャンプ 5780m 15:30 (テント泊)
10,191 歩

11/5 (火) ハイキャンプ 2:30-日の出 5:36-メラピーク
頂上 6470m 8:00-ハイキャンプ 10:00-カーレ 5045m
14:00 (ロッジ泊) 13,950 歩

11/6 (水) カーレ 8:30-コテ 3691m 15:15 (ロッジ泊)
26,905 歩

11/7 (木) コテ滞在 3691m (ロッジ泊) 1,808 歩

11/8 (金) コテ 8:20-チャトラワラ 3800m 15:15
(ロッジ泊) 18,376 歩

11/9 (土) チャトラワラ 8:20-峠 9:40-カルキテン
11:24-チュタンガ 13:27-ルクラ 15:46 (ロッジ泊) 25,314 歩

11/10 (日) ルクラ 6:20-ルクラ空港 7:10 発= (飛行機)
=マンタリ 7:33 着=バス=カトマンズ・ホテルフジ
着 14:11 9,722 歩

11/11 (月) カトマンズ・ホテル発 5:30=マウンテン
フライト 6:30~7:30=ホテルフジ着 9:10-市内観光 (世界遺産)
-夕食会 9,946 歩

11/12 (火) ホテルタメル 7:30-タメル散策等=13:55
発の飛行機 1時間遅れて 15:00 乗る=バンコク 18:30 着
/23:15 発 11,920 歩

11/13 (水) 羽田着 6:55=長野自宅 11:30